

令和7年度10月募集 東京農工大学卓越大学院プログラム履修生
募集案内【M1対象】

1. プログラム概要

卓越大学院プログラム（プログラム名：「超スマート社会」を新産業創出とダイバーシティにより牽引する卓越リーダーの養成）では、令和7年4月または10月の本学修士課程（博士前期課程、専門職学位課程を含む）入学者を対象に、プログラム履修生を募集いたします。

本プログラムは未来価値創造研究教育特区により運営され、農学と工学を基盤とした「新産業創出＝先端研究力による新分野創生」を実行し得る「未来に対する大胆な構想力と段階を踏んだ着実な実行力」を持つ卓越した博士人材を育成することを目指しています。そのため、修士（博士前期）課程から博士（博士後期）課程までの5年一貫教育を行い、博士（博士後期）課程のカリキュラムは未来価値創造研究教育特区 SPRING、BOOST 奨学生向けキャリア開発・育成コンテンツと連携します。

5年一貫カリキュラムの第1段階では研究構想力の向上、性別・国籍・専門分野などを越えたチーム形成や、リーダーシップ獲得のためのダイバーシティ理解、国際性の理解や英語ディベート能力の向上を目指します。

第2段階では、プロジェクトの立ち上げ、共同研究体制の構築を目標とします。

第3段階では、自らの研究の独自性を社会で発揮するための行動計画を立てます。

本プログラムの趣旨を理解し、博士課程への進学にも興味をもつ学生の応募をお待ちしております。

目標とする人材像

- ・農学および工学の先端知識や技術の融合・協創により、さまざまな社会課題の解決に挑戦する人材
- ・イノベーションに必須なダイバーシティ（多様性：性差・国籍・社会経験・考え方など）強化に貢献する人材
- ・俯瞰力、独創性、ダイバーシティ理解、国際競争力と高度専門性を備えた卓越リーダー

2. カリキュラムと修了要件

各専攻の修了要件の他、卓越大学院プログラムが提供する以下の科目と単位を取得し、Qualifying Examination(QE)※に合格することをプログラムの修了条件とします。取得総単位数はQE1 審査にあたっては8単位以上、QE2 審査にあたっては10単位以上です。

更に、日本学術振興会の特別研究員への申請資格を有する場合は、申請実績が必須となります。

QE1 審査前

科目区分	必要単位数	概要
農工協創基盤科目群	2単位以上	農学の視点と工学の技術を融合し新産業創出を可能にする人材となるための基盤となる知識を習得する
産官学連携科目群	2単位	新産業創出を担う人材として必須となる知識や経験を獲得する
国際科目群	2単位以上	新産業創出を担う人材として必須となる国際的な観点からの知識や経験を獲得する
農工協創専門科目群	2単位以上	新産業創出に不可欠な農学と工学の専門的な知識を習得する
計	8単位以上	
QE1 審査		卓越プログラムでの中間審査

QE1 審査後

農工協創産官学連携国際科目	1単位以上	新産業創出人材として成長するために産官学や国際連携に関する高度な知見を学ぶ
農工協創産官学連携国際演習科目	1単位以上	新産業創出人材として成長するために産官学や国際連携に関する高度な実践的能力を獲得する
計	2単位以上	

QE2 審査

最終審査	総計 10 単位以上	卓越プログラムでの最終審査
------	------------	---------------

※QE について

Qualifying Examination (QE) は、原則として修士（博士前期）課程 2 年次（QE1）と、博士（後期）課程 3 年次に行います（QE2）。

3. 応募資格

令和 7 年 4 月または 10 月に本学大学院修士課程 1 年次（博士前期課程 1 年次、専門職学位課程 1 年次、BASE 学府 5 年一貫制 1 年次を含む）に入学し、修士号取得後は引き続き本学博士課程又は博士（後期）課程へ進学することにも興味がある学生で、本プログラムの教育・研究理念に合致する目標を持つ方。

※応募にあたっては、主指導教員の承認を得てください。また、プログラム学生に採用された場合は、各指導教員へ連絡し、今後の研究計画等について打ち合わせを必ず行ってください。

※最終選考に合格し本プログラムの養成対象者となった学生は、所定の科目を受講し、一定の単位数を取得後に、QE2 に合格することで、学位記にプログラム修了が併記されます。

4. 各種支援

海外渡航に関する費用補助の情報、研究助成金の公募情報、分野横断的な交流イベントの案内、民間企業等との共同研究に関するアドバイスなどを受けられます。

5. 応募・選考スケジュール

- オンライン説明会：9月10日（水）および11日（木）いずれも 12:10～12:50
接続先は本プログラムウェブサイトの学生募集ページを確認してください。
(<https://www.wise.tuat.ac.jp/recruitment/>)
- 応募書類受付期間：9月11日（木）～9月24日（水）午前9:00まで
- 合格発表：10月9日（木）頃
選考の結果は E メールにて連絡します。なお、本プログラムの新入生オリエンテーションは、10月14日（火）15:00～17:00に実施の予定です。

6. 選考基準

応募申請書の内容や学部での成績等から、本プログラムへの理解と意欲、学力・研究能力を総合的に判定し、合否を決定いたします。

- ① 本プログラムへの志望動機
- ② これまでの研究内容および今後の研究計画の概要
- ③ 本プログラムでの学びを踏まえた今後の研究展望
- ④ 本プログラムを修了し、学位を取得した後の将来構想

7. 採用予定人数

10名程度

8. 応募方法

Google Form (<https://forms.gle/MB31DeVHodbwbNCZ8>) にて応募してください。

応募者は、自身の氏名、所属、連絡先の他、指導教員の氏名と連絡先等を記入し、①～④について1つのファイルに記述し、PDFに変換後、アップロードしてください。書式は自由です。ファイル名と本文の双方に氏名を明記してください。

- ① 本プログラムへの志望動機（800字程度）
- ② これまでの研究内容および今後の研究計画の概要（800～1000字程度）
- ③ 本プログラムでの学びを踏まえた今後の研究展望（800字程度）
- ④ 本プログラムを修了し、学位を取得した後の将来構想（600字程度）

他大学出身者は最終学歴の成績証明書を出身大学から取り寄せ、必要に応じてスキャンし上記の Google Form にアップロードしてください。

成績証明書の準備が間に合わない場合は、代替のもの（成績表示画面のスクリーンショットなど）があればそれを提出し、その旨を備考欄にお書きください。その後証明書が用意できたら、こちらの Google Form（別 URL : <https://forms.gle/QYHBYUEjZjCZ8KAa9>）にアップロードしてください。

本学学部出身者は学内の事務にて成績を確認しますので、成績証明書の提出は不要です。

9. 問い合わせ先

卓越大学院プログラム事務局

共通 E-mail : tuat-wise@m2.tuat.ac.jp

府中オフィス TEL : 042-367-5615, 5618

プログラム HP : <https://www.wise.tuat.ac.jp/>